



企画展

# 未完の女性哲学者

—西田幾多郎の姪、高橋ふみ—

平成29年3月28日(火) - 10月9日(月・祝)

講演会

「女性哲学者のフロンティア—高橋ふみ—」哲学館館長・浅見洋  
平成29年4月15日(土) 13:30 ~ 15:30 / 哲学ホール ○参加費: 500円 ○申込不要

高橋ふみ(1901-1945)は、ようやく女性にも最高学府(帝国大学)への門戸が開かれつつあった大正期の日本で東京女子大学で哲学論文を書き、東北帝国大学を卒業した石川県初の女性学士です。伯父・西田幾多郎と同じ哲学研究者としての道を志し、35歳でドイツへ渡り、ベルリン大学・フライブルク大学でも学びました。学術雑誌での哲学論文の掲載、哲学文献のドイツ語訳などを行い、研究者としてのキャリアを積んでいきますが、病のため道なかばで早世します。女性が学問を続けることへの偏見が根強かった時代に、真の女子高等教育とは何かを問い、提言し続けた「おふみさん」。研究者として、教育者として、自分の道を追及し続けた一人の女性哲学者を紹介します。

 石川県  
西田幾多郎記念哲学館  
Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1  
TEL(076)283-6600 FAX(076)283-6320  
URL <http://www.nishidatetsugakukan.org/>  
E-mail [nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp](mailto:nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp)

開館時間 ■ 9:00~21:00(入館は20:30まで)  
休館日 ■ 月曜日(祝日の場合は翌平日)、ただし5月1日(月)は臨時開館  
観覧料 ■ 一般300円 / 高齢者(65歳以上)200円 / 高校生以下無料

交通アクセス

【車利用】北陸自動車道 [金沢東IC]-国道159号線(約20分)  
のと里山海道 [白尾IC]-約5分

【JR利用】金沢駅-IRいしかわ鉄道線・七尾線(約25分)-宇野気駅-  
徒歩(約20分)-哲学館

